

手術看護 認定看護師

手術を受ける患者様のために…

手術を受ける患者様は、手術や麻酔に対して不安や恐怖などのさまざまな感情を抱いて手術に望まれています。手術中は意識や感覚がなくなっている状態となり、特殊な環境下での治療となります。手術室看護師は手術を受ける患者様の立場に立ち、患者様が安全かつ安楽に手術を受けられ、回復に向かう力が最大限に発揮されるよう支援を行っています。

私は手術看護認定看護師として、手術を受ける患者様やその家族の方々の代弁者・擁護者となり専門的知識と技術に基づいた看護を実践し、患者様を中心とした医療チームの中で、多職種が協働してより質の高い手術医療が提供できるように活動をしています。そして看護師に対し、より質の高い看護が提供できるように指導・調整を行っています。また専門領域の知識・技術の向上に向け、学会、セミナーへの参加や執筆活動、他施設の手術看護認定看護師と情報交換や勉強会の実施など自己研鑽に努めています。

手術看護認定看護師 竹内佐和子

主な活動内容

- ・ 実践モデルとして安全・安楽な看護の実践
(ハイリスクな患者様に対し心身の手術侵襲が最小限になるように看護を実践)
- ・ 患者様、ご家族に対し心理的支援、代弁者、擁護者として倫理的配慮を行う
- ・ 医療チームのマネジメントおよび他部門との調整を行う
- ・ 看護の質の向上のため日々の業務で看護実践の一つ一つに根拠を示しながらスタッフへの指導
- ・ インシデント・アクシデント発生時に現状分析、対策の検討
- ・ 業務改善 : 術前訪問の改善、コンテナ導入
- ・ 褥瘡予防のため皮膚・排泄ケア認定看護師との連携
- ・ 手術看護・麻酔看護に必要な知識・技術の習得に向け勉強会の実施
- ・ 手術看護認定看護師実習生の臨地実習指導
- ・ 手術看護認定看護師教育センターの講師(体位演習)
- ・ 執筆活動
: 日本手術看護学会 手術看護手順作成への参加



体位演習



手術器械の勉強会



医師と共に研修への参加